

平成 25 年度リニモ沿線地域づくり調査研究会事業

1. リニモ沿線研究成果発信事業 (30 万円/件)

- ・リニモ沿線大学の研究室に対し、地域の歴史、自然、施設や特産物の紹介、将来像等のテーマで研究を依頼し、研究成果の発表を行う。

グループ名	タイトル・活動概要
愛知県立芸術大学 美術学部 野田理吉 教授	「あんどん行事の再興」新旧住民の交流を目指した伝統行事の復興事業 ・長久手市の伝統祭事「十日の花」における、あんどんの作成・展示活動。 ・「十日の花」を含む、地域の伝統行事を広報するフリーペーパーの作成
愛知淑徳大学 メディア・デザイン学部 清水裕二 教授	大学・研究施設と地域コミュニティとの連携事例研究及びリニモ沿線地域への応用可能性調査 ・国内外の大学・研究機関等の地域連携の事例を調査し、それをリニモ沿線のまちづくりに活かす提案を行う。

- ※「十日の花」
あんどん展示の様子
(H25.8.10)



2. リニモ沿線学生交流活動支援事業(約 50 万円/件)

- ・リニモ沿線全域にわたる大規模な交流活動を伴う学生団体の活動を支援する。

リニモ沿線合同大学祭 実行委員会 【リニモ沿線大学の学生を中心に構成】	「リニモ沿線合同大学祭」 ○開催日：平成 26 年 2 月 16 日 (日) ○開催場所：愛・地球博記念公園 体育館を中心としたエリア ・地域住民間の交流を図るため、リニモ沿線にある大学の学生が主体となり開催。 ・合同大学祭の開催だけでなく、リニモ沿線地域で開催される行事などに参画し、地域と学生が交流を図る。
はぴこら (Happy を Collaboration する) 【愛知淑徳大学の学生を中心に構成】	「しあわせステーション～駅からはじまる 元気のたねまき～」 ・「健康づくり・市民の交流・若者との協創」をテーマに、学生がリニモ沿線地域での健康関連イベントをプロデュースする。